堺本 枕草子

斑山文庫本

吉田幸一編

古典文庫

吉田幸一編

異本枕草子

斑山文庫本

古典文庫

堺本

枕草子

高野辰之舊藏

慶長頃古寫本

二冊

梅芳残

花

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertong

其の圭二者は共に圭面を見るべし元亀元年宮内卿清原枝賢の命
那堺にあつて道巴と云人の乞を請写せるを更に写し而して
好しの地。爲の時代明かならざれども慶長以下らざるべきなり。天四文
禄以前なるべし。乾坤合せて壹百四拾七丁あり。起首より終に至る迄に
く法帖と異りて那由数伝所收の後光厳院宸翰帖と略相同
だ。宸翰帖はその圭面を厚紙一冊標題をそえとのつて二者
なの上者をみるべきものとおもはる。者是に四季を分して各
に終りて次下全く缺くなり。すなはち芳の堺帖は又は道巴帖と
称すべき圭北神の名北十三丁の書なる亦の目録ふ此れ是。
松茸子の古写にして去に遠存する所なし。此の圭北載する本法帖
なりのぼ過ぎれども異なりて彫法すべく異なる古文字異も
集珍刊行の者にては缺くべからざるもの、一なり。

昭和二年十月十日　　昭山文庫主人　高野辰之識

春のあけぼのの空うすくたなびくうす雲のなごりはくもりもなくてはるかにすみわたる月の光にまがふ花のいろかとうたがはれ

夏はつる月のひかりなほやどる花とみるまでほたるとぶ

秋の夕暮ゆふ日のさしやうにてやまのこずゑのもみぢ

ふる雨の初ふゆく三ヶ月の雲にまがふ雁もとわたりてこゑのかすかにうたがはれ

[illegible]

[illegible]

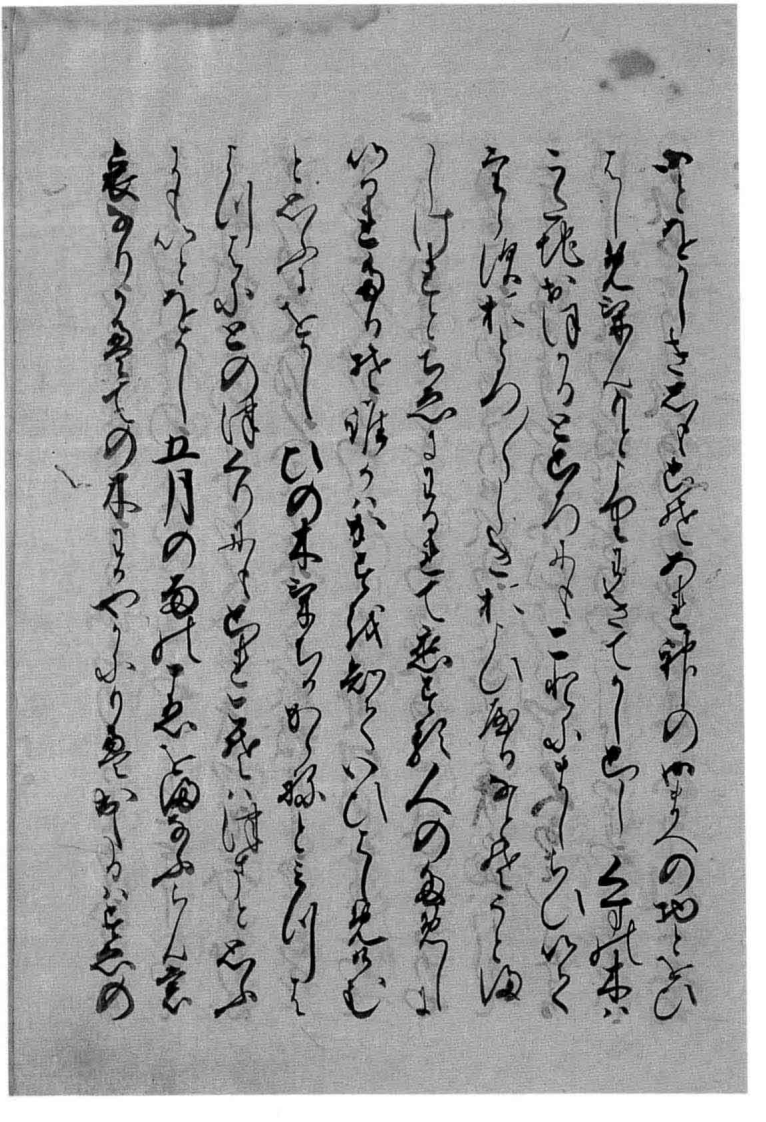
[illegible]

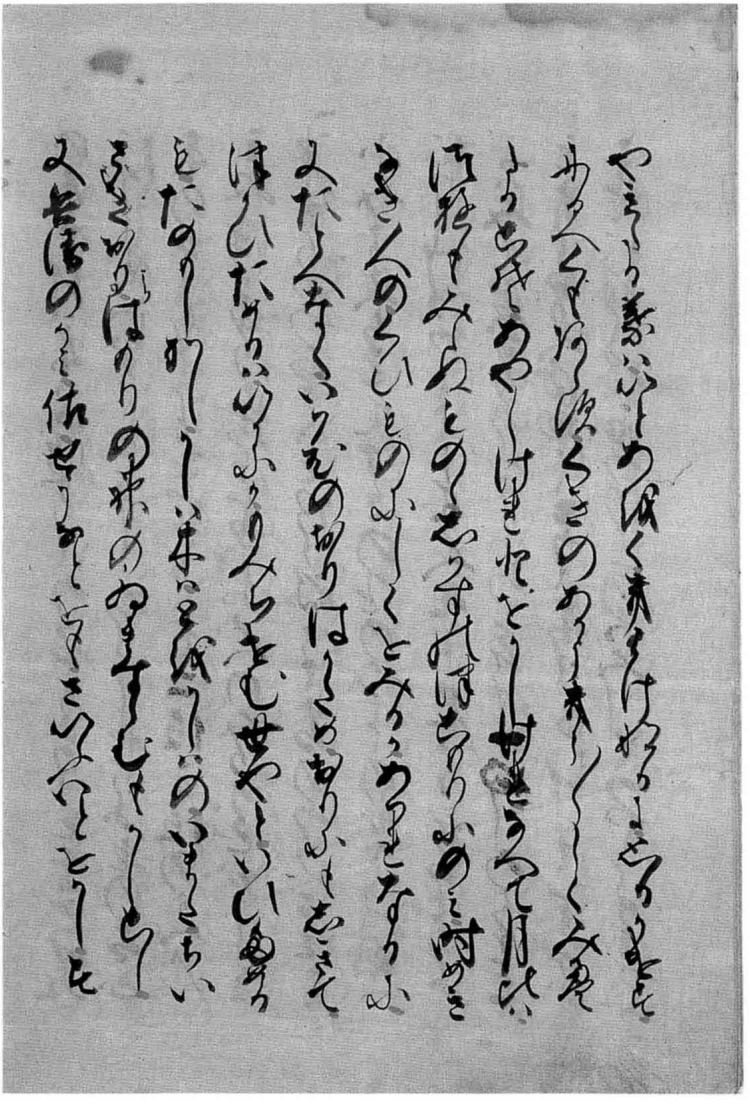
[illegible]

[illegible]

[illegible]

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertong





此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertong